

# 下二小わくわく子ども教室

## ～富士吉田市～

### 《事業の目的》

放課後や週末に子供たちの安全・安心な居場所として、学校施設や公共施設を利用し地域の方々の協力を得ながら、遊び・学習・体験活動・スポーツなどをするとともに、地域の方々との交流を通し、地域の中で心豊かで健やかな子どもを育成することを目的としています。

### □ 特色

下吉田第二小学校の協力を得ており、放課後の時間に外国語教室や体育館といった学校施設を使わせていただいています。また、地域の方や、大学生が教育活動サポーターとして参加いただき、地域と学校の協働活動となっています。児童クラブも学校内にあるため、放課後子ども教室終了後の移動が容易に行え、両事業のスタッフが情報交換をしやすくなっています。

- 教室の実施場所 下吉田第二小学校（外国語教室、体育館）
- 教室の開催日 毎週金曜日の放課後 年間約 30 日
- 参加対象者 下吉田第二小学校に通う児童

### □ 活動内容

#### ○ 普段の活動内容

- ・下校後、外国語教室において子供たちに宿題を行う時間を設け、教育活動サポーターによる学習支援を行っています。
- ・宿題終了後は、教室に置いてあるおもちゃで遊んだり、工作を行ったりしています。
- ・時間になったら体育館に移動し、遊びの時間を設けています。その時間では、子どものやりたいことを優先し、体育館や第二グラウンドで教育活動サポーターの安全管理のもと、野球やサッカー、ドッチボール、長縄などを行っています。

#### ○ プログラム

- ・年に数回、地域の方に協力してもらい、普段の自由遊びとは異なる決められた内容のものを行います。
- 令和4年度はスポーツ推進委員に依頼をし、ボールを使った遊びなどを行いました。



### □ 成果と課題

#### ★ 成果

○ 教員を目指している学生が子供たちとの交流を経験できる機会を作っています。

○ 他の教室で実施したアンケートでは、「楽しかった」などの肯定的な回答が多数で、頂いた要望も「教室の回数」を増やして欲しいや「中止にならないで欲しい」といったもので、多くの児童にとって充実した居場所となっております。

#### ★ 課題

○ 教育活動サポーターの確保が課題となっています。